

# 4. おわりに

## 石巻市からのメッセージ 「未来に繋げる『復興・防災マップづくり』への取組」

令和5年となり、東日本大震災から12年が経過しました。本市の至る所では復興が進み、震災当時の面影は次第に薄れると同時に、人々の記憶も少しずつではありますが風化して来ているように思えます。東日本大震災当時の本市の状況といえば、多くの命と建物を失い、人々の心はすぐには希望を持たず、悲痛の念で満ちあふれていました。そのような状況の中で感じたことは、今後同じような犠牲者を出さない、一人でも多くの命を守りたい。今後また起こりうる様々な災害から自らの命を守ることは極めて重要であり、そのための備えをしておかなければならないという強い思いが、本市の教育に携わる者にはありました。

「復興・防災マップづくり」の取組は、震災から1年後に石巻市立鹿妻小学校から始まりました。その後は、沿岸部にある小学校や中学校が中心となって取り組んできましたが、本市の復興が進むにつれ、内陸部においてもこの活動を進め、児童生徒一人一人に「災害に備える」一助として取り組んできた結果が今に繋がっています。令和4年度には、小学校33校のうち20校が、中学校18校のうち5校が実践しています。市内全小中学校に広めるにはまだ時間がかかりますが、「復興・防災マップづくり」への理解を広げ継続して取り組んでいきたいです。

過去の歴史から現在住んでいる場所でどのような災害があったのか、今後どのような災害が発生しやすい場所なのか、また、地理的・文化的な特性についても学ぶマップづくりは、日常の防災に対する意識を高めていく上で極めて大切な学習であると考えています。その取組も様々で、実施校の小・中学校では、「理科」「社会」「総合的な学習の時間」などへの位置づけや実施学年を設定し、様々な角度から児童生徒に防災に対する意識を高めようと試みています。児童生徒の中には「地域の良さを再確認した」「地域に対する愛情が深まった」「身近な場所に危険箇所があった」「避難場所の確認ができた」「地域防災連絡会で活用することができた」など今後の防災に向けた考えなどを聞くことができました。児童生徒はいずれ、この故郷である石巻市を離れ生活する者、地元に残る者など様々な方向に進んでいくこととなります。環境が変わってもこの「復興・防災マップづくり」を通して得た知識は、これからの様々な災害に対する対応に役立つものであり、自分だけでなく、身の回りの人々の多くの命を守っていくことに繋がっていくものと考えます。

東北大学災害科学国際研究所防災教育協働センター監修の下、手引が改訂され第4版となったことは今後更に「復興・防災マップづくり」を市内全小中学校に普及する上で、大変参考になるものです。

結びになりますが、石巻市で実践してきた内容をさらに充実させ、この石巻の取組が他の地域の多くの学校でも広がり、尚一層充実した活動になりますよう御期待しております。

令和4年度石巻市学校防災推進会議 ワーキンググループ1（防災研修）リーダー

石巻市立渡波中学校長 阿部 勇志

## 「復興・防災マップづくり」実践の手引き ～郷土の自然と暮らしを知るために～

---

初 版 平成 29 (2017) 年 3 月

第 2 版 平成 31 (2019) 年 3 月

第 3 版 令和 4 (2022) 年 4 月

第 4 版 令和 5 (2023) 年 3 月

### 【監 修】

東北大学災害科学国際研究所 防災教育協働センター

### 【作成者】

東洋英和女学院大学 兼  
東北大学災害科学国際研究所 教 授 桜井 愛子  
東北大学災害科学国際研究所 教 授 佐藤 健  
東北大学災害科学国際研究所 研究支援者 北浦 早苗  
山形大学大学院教育実践研究科 元 教 授 村山 良之

### 【協 力】

石巻市教育委員会・石巻市学校防災推進会議

「復興・防災マップづくり」実践校の教員・児童・生徒・地域の皆さん

第2版は、東北大学災害科学国際研究所共同研究「学校・地域・行政の協働による地域防災力向上のための防災人材育成モデルの開発 ～宮城県石巻市における『石巻モデル』構築に向けて～」の助成により作成されました。

第3版は、防災科学技術研究所令和3年度災害レジリエンス向上のための社会的期待発見研究「学校の避難確保計画の社会実装に関する課題解決型実践研究」の助成により作成されました。

第4版は、東北大学災害科学国際研究所災害レジリエンス共創研究プロジェクト「WebGISを活用した学校教員向けリスクコミュニケーション手法の高度化～学区の災害リスクの理解に基づく実践的な避難計画の社会実装に向けて」の助成により作成されました。

#### 【問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所 ▶ <http://www.irides.tohoku.ac.jp/>

防災教育協働センター ▶ <http://drredu-collabo.sakura.ne.jp>

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1-5304

TEL: 022-752-2106 FAX: 022-752-2105

E-mail: [drdm1@irides.tohoku.ac.jp](mailto:drdm1@irides.tohoku.ac.jp)

復興・防災マップづくりHP ▶ <http://drredu-collabo.sakura.ne.jp/mapping>